

高二 古文

第二回 小テスト

出題範囲

古文単語

330

16 から 30

注意事項

- ① 質問があれば高木まで。
- ② 終了したならば、
提出して帰る。
- ③ 私語・カンニングは未受験。



STUDY COLLABO®

単語・文法小テスト

氏名

点数

1 次の傍線部の口語訳として最も適当なものを選び、番号で答えよ。

1 大社を移して、めでたく造れり。(徒然草)

- ① きらびやかに ② 特別に ③ 立派に ④ そっくりに

1 ()

2 ゆかしかりしかど、神へ参るこそ本意なれと思ひて、山までは見ず。(徒然草)

- ① 人に聞きたかったけれど ② 行ってみたかったけれど ③ 納得いかなかったけれど ④ 行っても

無駄だったけれど

2 ()

3 今日よりは、おとなしくなり給へりや。(源氏物語)

- ① 穏やかに ② 大人らしく ③ 女らしく ④ すてきに

3 ()

4 おぼつかなきもの。十二年の山ごもりの法師の女親。(枕草子)

- ① 好ましい ② もどかしい ③ 気がかりな ④ 不本意な

4 ()

5 「物は、破れたる所ばかりを修理して用ゐる事ぞと、若き人に見ならはせて、心づけんためなり」と申されける、いとありがたかりけり。(徒然草)

①笑えるほど滑稽で ②反論できないほど当然で ③めったにないほど立派で ④ありがたいほど
大切で

6 水無月のころ、あやしき家に夕顔の白く見えて、蚊遣火ふすぶるもあはれなり。(徒然草)

- ①粗末な ②古風な ③立派な ④質素な

7 すべてかれにわびしきめな見せそ。(大和物語)

- ①寂しい ②ひどい ③悲しい ④つらい

8 おそろしななんどもおろかなり。(平家物語)

- ①言葉では言い尽くせない ②のは愚かなことだ ③のは臆病者だ ④言葉は聞きたくない

9 梁塵秘抄の郢曲の言葉こそ、また、あはれなることは多かめれ。(徒然草)

- ①いつもと同じと思える ②趣深く新鮮な ③情けないと感じる ④しみじみと心打たれる

9 〔 〕

8 〔 〕

7 〔 〕

6 〔 〕

5 〔 〕

10 世を捨てて山に入る人山にてもなほ憂き時はいづちゆくらむ（古今和歌集）

① 悲しい

② わびしい

③ つらい

④ むなしい

10

∧

∨

